

地域の中で

自分らしく生きる



社会福祉法人
川崎市社会福祉事業団

川崎市れいんぼう川崎



施設入所支援・生活介護 (定員60名)

「今の生活」と「これからの生活」
を支えます。

これからもずっと、自分らしく暮らせるように。

それぞれのご事情で、ご家族と離れて生活されているご利用者様。介護にあたる職員は、ご利用者様のいちばん近くで日々の生活を支えます。生活の安心・安全はもちろんのことですが、その中で、ご利用者様ひとりひとりが持っている力を一緒に探し、引き出す支援を目指しています。ご自身の人生を自ら切り開き、主体的に生活していこうとする意欲を大切に支援します。また、施設生活が最善のゴールではない方もいらっしゃいます。地域移行支援も積極的に推進していきます。障害支援区分4 (50歳以上の方は区分3) 以上の方、生活介護と施設入所支援の併用をご希望される方にご利用いただけます。



在宅リハビリテーションサービス事業

これからもずっと地域で生きていく。
その背中を、そっと後押しします。

ご自宅など生活の現場に専門スタッフが訪問し、生活の再構築(リハビリテーション)をお手伝いする事業です。

生活上の問題点に対する有効な手立てを分析する「専門性」と、長く元気に暮らしていくために望ましい生活はどのようなものかをご提案する「総合性」をもって支援します。そのように立てられた生活上の目標(安全性の確保、介助量の軽減、社会参加など)に向けて、福祉用具の活用、住環境整備、介護方法指導、訓練方法の助言など、各種相談・助言を行います。



川崎市れいんぼう川崎

地域の中で自分らしく生きる

それぞれの人生を、専門職の技術が支えます。

れいんぼう川崎は、「地域リハビリテーションの理念」に基づき、1996年4月に川崎市によって設置され、社会福祉法人川崎市社会福祉事業団が運営する障害者支援施設です。障害者施設機能を基盤として、マネジメントの支援技法により福祉・保健・医療と連携させた実践を重ね、ノーマライゼーション社会の実現に向けた川崎市地域リハビリテーション基本構想を構築してきました。施設入所機能と在宅支援機能により、社会資源を有機的に取り込むマネジメントを進めていきます。お一人お一人のニーズに応じて、身体や心の機能を長く維持しながら、住みなれた地域の中でその人らしく元気に暮らしていける、そんなライフスタイルをご提案し、具体的な支援を提供します。

短期入所事業 (定員10名)

家族にしかできないことがあります。
だから、他の人に出来る事は
少しの間だけ私たちに委ねてみませんか。

本当に必要な時に、しっかりと支えていけるように、介護される方には休息が必要です。

障害をお持ちの方が、一時的にご家族(介護者)の介護を受けられなくなる場合に、施設に入所していただき、必要な介護サービスを提供する事業です。川崎市在住の障害をお持ちの18歳以上の方で、障害支援区分1以上の方がご利用いただけます。



自立訓練事業 (定員20名/日)

新しい「人生の物語」を、
一緒に探します。

けがや病気で中断してしまった「人生の物語」。これからも元気で生きていくために「物語の続き」を語り直してみませんか。

予測できない事態は人生にはつきものです。人はその度に、自分の物語を語り直します。これは、誰にとっても苦しい作業です。私達は、その過程に寄り添い、「新しい物語」を、一緒に探します。障害をお持ちの方が生活を再構築(リハビリテーション)するお手伝いです。一定の利用期間、通所していただきながら「利用終了後に」「どんな生活をしているか」を一緒に考え、その実現に向けて支援します。



その他の事業

ブレイスクリニック (第2・第4木曜日 10:00~12:00)

車椅子や下肢装具など、生活に必要な補装具の作製・修理を行います。(要予約)

シーティングクリニック (第3火曜日 14:00~17:00)

座ることに困難を抱えている方も座って生活してほしい。お身体に合わせて車いすやいすのリハ評価・作製・修理を行います。(要予約)

普及啓発事業「地域で支える支援体制づくり」

支援を必要としている方に、支援がしっかりと届く地域。障害のある子どもから高齢者まで安心して暮らせる地域。そんな地域作りを目指して「地域リハビリテーション」や「高次脳機能障害の支援」などのテーマについて普及啓発に取り組んでいます。リーフレット作成や研修会の開催などを通じて、専門的な視点を地域の支援者の皆様と共有していきます。

福祉用具評価事業「自立を助ける製品開発支援」

企業や行政と協働して、障害をお持ちの方の生活を支える福祉用具の安全性や実用性について評価します。リハビリテーション専門職の視点、障害当事者の視点から、新たな製品の開発に資する助言を行います。ウェルフェアイノベーション(かわさき基準)や、テクノイド協会の福祉用具認証評価等に取り組んでいます。

総合相談窓口

お身体のこと、生活のこと
困りごとはありませんか?

まずはお電話を →

川崎市れいんぼう川崎 在宅支援室

☎044-888-8649

お気軽にご相談ください。何かお役にたてるかもしれません。
当所がもつ様々な機能や、地域にある様々な支援機関と連携して、ご相談に対応します。





社会福祉法人川崎市社会福祉事業団は、だれもが地域社会において安心して快適な生活が営める福祉社会づくりをめざしています。4つの基本理念に基づき、一人ひとりの命が大切にされ、尊厳が守られる「共生社会」の実現に寄与します。

高齢、障害、児童の各福祉分野にわたり、市内35施設(平成28年度現在)で質の高い福祉サービスの提供に努めています。

1 充実したサービスの提供

時代やニーズの変化を先取りした新しい福祉サービス、地域の人々や利用者から信頼され選ばれる福祉サービスの提供をめざします。

3 職員の資質・能力の向上

自分で考え主体的に行動し解決する能力の育成及び組織に貢献できる協調性をそなえた職員の育成に努めます。

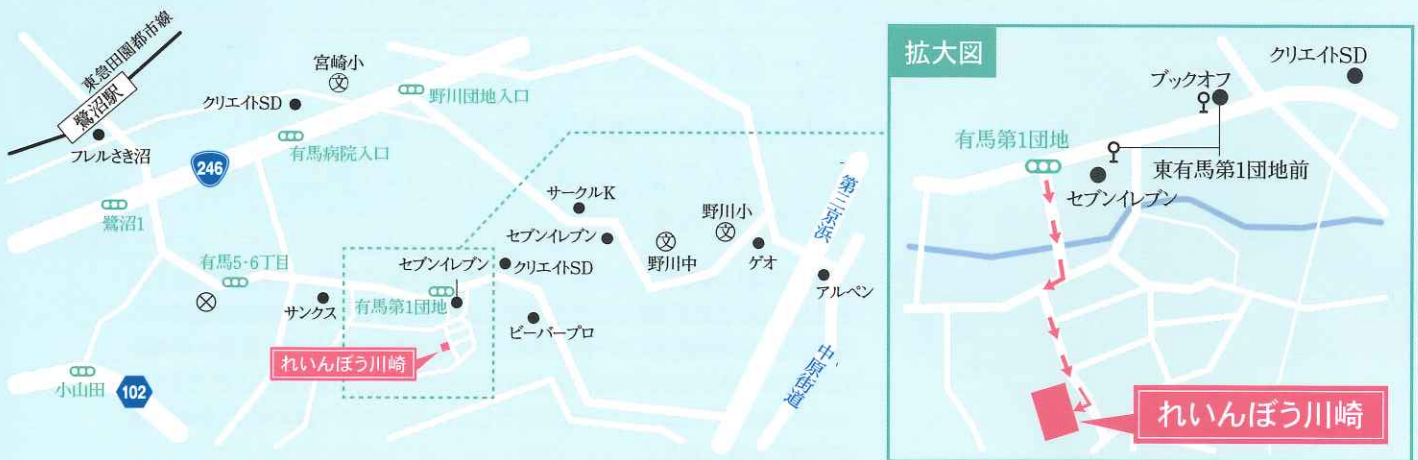
2 地域に根ざした施設運営

地域に根ざした福祉活動を通じて、豊かな地域福祉社会の発展に貢献します。

4 法人の経営基盤の整備

社会福祉事業者として、継続的にサービスを提供できる経営を目指し、運営基盤の充実・人事管理体制の確立・多角的な事業経営に取り組みます。

れいんぼう川崎 案内図



交通

- ① 東急田園都市線 鷺沼駅より 鷺02系統バス 約10分 東有馬第一団地前下車 徒歩5分
- ② JR南武線 東急東横線 武蔵小杉駅より 鷺02系統バス 約30分 東有馬第一団地前下車 徒歩5分
- ③ 地下鉄グリーンライン 北山田駅より 徒歩15分



川崎市れいんぼう川崎

〒216-0002 川崎市宮前区東有馬5-8-10

tel.044-888-8601 fax.044-888-8849

rainbow-zaitaku@ams.odn.ne.jp



スマートフォン、携帯は
コチラからアクセス→



川崎市れいんぼう川崎 検索

